

## ホームシアター用として理想的な 4K 対応スクリーン

### オーエス「ピュアマットⅢ」がさらに進化して、

### 電動巻き取りが可能な「ピュアマットⅢCinema」として新登場！

株式会社オーエスプラス e（本社：東京、代表：奥村正之）は、昨年 4 月にホームシアターユーザー向けに、これからの 4K・8K の高精細時代にふさわしい映写スクリーンとして、ピュアマットⅢを発表いたしました。おかげさまで 4K プロジェクターとの素晴らしいマッチングが高評価を受け、大変多くのホームシアターファンの支持を頂いております。しかし、非常にデリケートな幕面であるため、張込スクリーンのみのご提供に限られていました。

今回発売する「ピュアマットⅢCinema」は、電動巻き上げを可能にした、進化したピュアマットⅢです。

4K 映像の「ディティールのフォーカス感を上げ、よりリアリティのある映像にする」ために、極細の糸で織り上げた微細な特殊二重織物であるという基本構造は全く変えずに、巻き取りに耐えられる生地強化を図りました。

オーエスの「ピュアマットⅢCinema」は映像をムラなく均一に拡散し、奥行きのあるフォーカス感を実現し、しかもピュアマットシリーズのコンセプトである「なにも足さない、なにも引かない映像再現」という、プロジェクターの個性をそのまま忠実に映し出す、癖の無い優れた特性をそのままに、拡散型ホワイトマットの理想値であるゲイン 1.0 も維持しています。

ホームシアタールームが張込スクリーンを設置できず、ピュアマットⅢの導入を断念していたお客様に、待望の電動巻き取り型の誕生です。ピュアマットⅢCinema は、映画ファンに贈るホームシアター用スクリーンの集大成として、Cinema と名付けました。

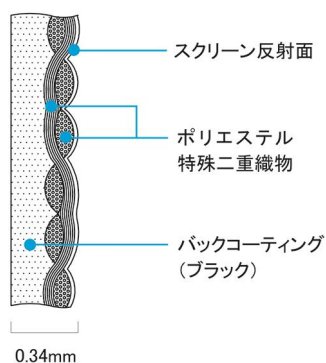
**商品名:ピュアマットⅢCinema** （生地型式 WF302）

**希望小売価格：350,000 円（税別）100 型の場合**

**発売開始日：2014 年 05 月 12 日（月）**

#### 生地断面図

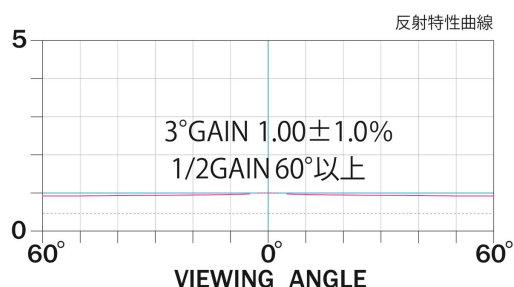
ランダムな幕面を生む特殊二重織



#### ピュアマットⅢCinema (WF302) の反射特性

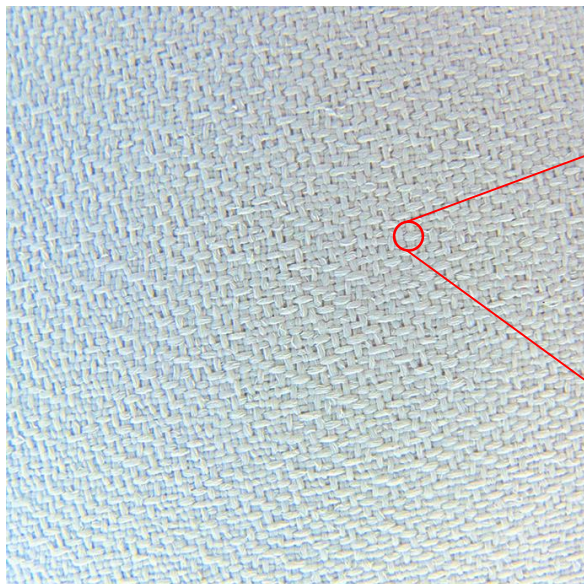
スクリーンの中心から 60 度以上の鑑賞位置まで

ほぼ同質の画像を鑑賞できます。



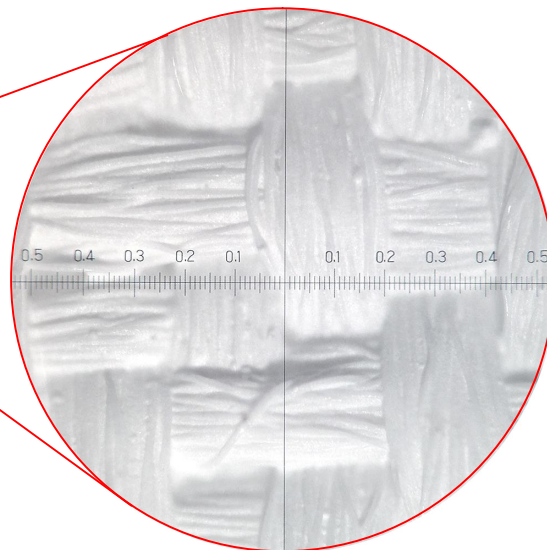
### 生地接写写真 (一辺 20×20mm)

不規則な凹凸が、光を完全拡散させ  
落ち着いた自然な画像を作り出します。



### 生地顕微鏡写真

小さな織目がクリアなフォーカス感を  
実現します。



### 電動スクリーン STP STP-120HM-MRK2-WF302

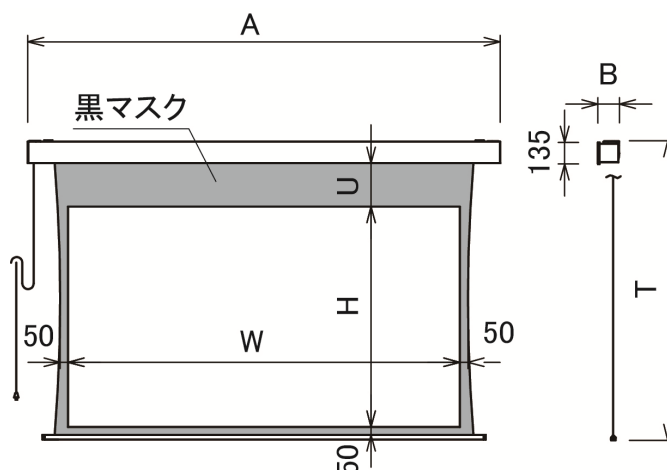


## 《ピュアマットⅢCinema(生地型式 WF302)の特長》

- ・ **ファブリック生地:**ピュアマットⅢCinema は、特殊二重織と呼ばれる、2 種類の異なる織り方を同時に織る特殊織物のスクリーンです。
- ・ **自然で落ち着いたある再現画像:**従来のピュアマットⅡまでの糸の太さを半分にする事により、ランダムな生地表面の織目を 1/4 まで微細にし（写真参照）、非常に柔らかで癖の無い映像の再現性と優れたフォーカス感を誇ります。まさに透明な空気感を感じるスクリーンです。
- ・ **巻き取り:**ピュアマットⅢの生地を強化し、巻き取り可能なスクリーン生地としました。
- ・ **脱塩ビスクリーン:**ピュアマットⅢCinema には塩ビを使用していません。合成繊維（ポリエステル）を主とした織物のスクリーンです。
- ・ **さらに高くなった拡散性:**3°ゲイン 1.00 から始まる反射特性は 60° の視聴位置でも 0.92 という、ほぼフラットな曲線を描きます。（図）ピュアマットⅢに比べより完全拡散に近づきました。
- ・ **拡散型ホワイトマット:**ピュアマットⅢCinema の光学特性は、鑑賞者の位置やプロジェクターの設置位置にかかわらず同じ画質の映像を見ることができる、完全拡散型ホワイトマットの特性を持ちます。

## 《ピュアマットⅢCinema(WF302)を採用する STP の主なラインナップと価格》

・ピュアマットⅢCinema は  
オーエスの最高級電動スクリーン  
STP にセットしてお届けいたします。



電動スクリーン STP 仕様 HD(16:9)

基本型式	イメージサイズ W×H(mm)	外形寸法(mm)			上黒マスク U(mm)	製品質量 (kg)	希望小売価格 (税別)
		全長(A)	全高(T)	奥行(B)			
STP-100HM-MRK2-WF302	2214×1245	2713	1863	134	365	約 14.0	350,000 円
STP-110HM-MRK2-WF302	2435×1370	2934	1863	134	240	約 15.1	370,000 円
STP-120HM-MRK2-WF302	2657×1494	3156	1863	134	116	約 16.1	390,000 円

**株式会社オーエスプラス e**     [http://jp.os-worldwide.com/os\\_plus\\_e/](http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/)

《お問合せ先》各地区販売代理店または下記にお問合せください。

株式会社オーエスプラス e     コンタクトセンター

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.0120-380-495   FAX.0120-380-496   E-mail   [e.info@os-worldwide.com](mailto:e.info@os-worldwide.com)

※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。TEL.03-3629-5211   FAX.03-3629-5214

《広報お問合せ先・ニュース発信者》

株式会社オーエス     マーケティングチーム     藤枝   昭

東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL.03-3629-5356   FAX.03-5697-0990   E-mail : [a.fujieda@os-worldwide.com](mailto:a.fujieda@os-worldwide.com)

## 株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18     [http://jp.os-worldwide.com/os\\_plus\\_e/](http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/)

創業：2000 年 10 月

資本金：1000 万円

代表者：代表取締役   奥村正之

事業内容：

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。社名変更を機に、ホームシアターに留まらず、更に映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。

《(株)オーエスプラス e 関連企業》

株式会社オーエス 本社：大阪市西成区     <http://jp.os-worldwide.com>

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市     <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡     <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

OSI CO., LTD. : 香港     <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司：中華人民共和国     <http://www.cima-net.cn/>

《日本総販売代理店》

OPTOMA 社(台湾)／ 世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's 社 (オランダ) ／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア) ／ THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV Stumpfl (オーストラリア) ／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー